

民意を反映する選挙制度実現  
比例定数削減反対！ **運動情報**

憲法会議 発行

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

【憲法しんぶん速報版】

2013年4月16日

第394号 Tel 03-3261-9007  
本号7号 Fax 03-3261-5453

## 衆院憲法審査会、明後日・18日開催

4月18日（木）9時～12時。テーマは「第7章・財政」の検証。  
傍聴ご希望の方は、17日（水）午後5時までに憲法会議にご連絡ください。

## 11 団体 院内集会&議員要請 18日2時

4月18日午後2時から衆院第一議員会館第5会議室で集会、議員要請。選挙制度を議論した予算委員会の報告、与党「改革」案などのミニ学習などを予定。（チラシ別添）

## 96 条改憲一権力縛る憲法の本質壊す！ まやかしの大合唱に改憲派も異議

自民党と維新の会が憲法96条の改定を優先課題としてすすめ、参院選の争点にすることを表明しています。4月9日には、安倍首相と橋下日本維新の会共同代表が会談し、96条を改定することで一致、10日には保利自民党憲法改正推進本部長が96条改定案提出を参議院選挙前にもおこなうことを表明しています。

96条改憲は、立憲主義を覆し、国民主権を否定するものです。形式論、手続き論ではなく、権力を縛る国民の命令書である憲法の本質を転換するもので、憲法を憲法でなくすものです。改憲勢力の96条改憲策動のねらいは、9条改憲に向け、改憲のハードルをさげ、国民の「改憲慣れ」をはかることにあります。

改憲派を自認する慶応大学の小林節教授は、「絶対ダメ、邪道だ。憲法が何かわかっていない！」（「毎日」9日夕刊＝資料別添）と強く批判しています。また「東京」（13日＝資料別添）「こちら特報部」では「『日本だけ厳しい』はウソ」と報じています。

## 「5・3 憲法集会&銀座パレード2013」迫る

### ○チラシをご活用ください／○宣伝行動にご参加を

事務局団体共同の宣伝—4月21日（日）午後2時～3時30分 JR上野駅公園口／  
メーデー会場宣伝—5月1日（水）午前9時30分～11時 代々木公園 NHK入口

○要員・スタッフ募集中—受付、カンパ、警備などの要員・スタッフを募集中です。／連休中の取り組みを、力合わせ分担して大成功させましょう。